

火を使用する設備等の工事又は整備業届出書の記入要領

第18号様式の2（第20条関係）

火を使用する設備等の工事又は整備業届出書				
東京消防庁 消 防 総 監 殿		① 〇〇年〇〇月〇〇日		
		② 届出者 住 所 東京都千代田区大手町1-〇-〇 電話 〇3(〇〇〇〇)〇〇〇〇 氏 名 東消株式会社 代表取締役 消防 太郎		
③ 事 業 所	■届出者と同じ			
	所 在 地			
	名 称		電話 ()	
	責任者職・氏名 ふりがな			
④ 事 業 目 的		■工事 ■整備		
対 象 地 域		23区及び八王子市		
事業開始年月日		〇〇年 〇〇月 〇〇日	事業所の従業員数	5 名
⑤ 業 務 者	氏 名 ふりがな	機 器 種 別	講習修了年月日 修 了 証 番 号	再講習受講期限
	まるまる 〇〇 〇〇	■工事 ■整備	〇〇年 〇〇月 〇〇日 第 〇〇〇〇〇〇 号	〇〇年 〇〇月
		□工事 □整備	年 月 日 第 号	年 月
		□工事 □整備	年 月 日 第 号	年 月
		□工事 □整備	年 月 日 第 号	年 月
⑥ そ の 他		事業者責任者の変更		
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		
備考 1 届出者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。 2 業務者欄に記入できない場合は、別紙を用いて添付すること。 3 届出事項のうち、届出者、事業所及び業務者の欄のいずれかに変更が生じた場合は、速やかに届け出ること。 4 講習修了年月日修了証番号欄には、石油機器技術管理講習の修了年月日及び修了証番号を記入すること。 5 再講習受講期限欄には、石油機器技術管理再講習の受講期限を記入すること。 6 ※欄には、記入しないこと。				

【記入要領】

① 届出日	届出日を記入してください。
② 届出者	届出者の住所、電話番号及び氏名を記入してください。 ※ 法人の場合は、法人名及び役職名を併記してください。
③ 事業所	届出に係る事業所の所在地、事業所の名称、電話番号及び責任者の職・氏名を記入してください。 ※ 届出者と同じの場合は「届出者と同じ」欄にのみチェック（■か☑）をしてください。
④ 事業目的等	「事業目的」欄
	事業欄にチェック（■か☑）をしてください。
	「対象地域」欄
	工事又は整備の事業を行う地域を記入してください。
	「事業開始年月日」欄
	事業開始年月日を記入してください。
	「従業員数」欄
⑤ 業務者	(1) ^{ふりがな} 氏名 実際に工事又は整備に従事する者の氏名を記入してください。
	(2) 機器種別 ・記入例を参考にして記入してください。 《記入例》 石油ストーブ、ふろがまの整備、温風暖房機など ・「□工事 □整備」欄の該当するものにチェック（■か☑）をしてください。
	(3) 講習修了年月日・修了証番号 工事又は整備に従事する者の取得した石油機器技術管理士の講習修了日及び修了証番号を記入してください。
	(4) 再講習受講期限 工事又は整備に従事する者の取得した石油機器技術管理士の再講習受講期限を記入してください。
⑨ その他	(1) 変更届出の場合は、その変更内容を記入してください。 (2) 火災予防条例第63条第2項に規定する性能試験等を受験している設備等を取り扱う場合は、当庁の型式番号を記入してください。

※ 本届出は、事業所の所在地を管轄する消防署に届出してください。

「届出者」の部分に記載する住所は、東京都以外でも差し支えありません。